

機械器具 21 内臓機能検査用器具
一般医療機器 再使用可能な尿流量計 36337000

特定保守管理医療機器

フロースター NS

*【形状・構造及び原理等】

*1. 形状・構造・原材料



① フロースター NS 本体



② フロートランスデューサ



③ 椅子式排尿架台 (オプション)
(便座の原材料：ポリエチレン樹脂)

*2. 電氣的定格

入力：100-240V, 50/60Hz

3. 原理

本装置は尿流量および尿量測定検査を電氣的に行った結果を印刷・印字する装置である。

【使用目的又は効果】

本品は正常排尿時又はカテーテル導尿時に尿流量及び尿量を直接的に測定する装置である。測定法には電氣的測定が用いられている。本品は単回使用ではない。

【使用方法等】

1. 準備

- (1) フロートランスデューサのケーブルを背面のコネクタに接続する。
- (2) 本体にACアダプターのケーブルを接続する。
- (3) フロートランスデューサ上にビーカーを置く。
- (4) メインスイッチをONにする。
- (5) フロースター NSに記録紙がない場合、記録紙を装填する。
- (6) キーボードを操作し尿流量スケール (25ml/secまたは50ml/sec) 及び排尿量のスケール (250/500/1000ml) を選択する。

2. 測定

- (1) オートモード測定
 - 1) 患者に排尿の準備をさせる。
 - *2) 「WAITING」のLEDが点滅していることを確認し患者に排尿を開始させる。
 - *3) 排尿が終了後、「STOP」キーを押す。レポートが印刷される。設定メニューでポストフロータイム (30秒、60秒、120秒、180秒、Endlessから選択) を設定している場合、尿量の検知終了後設定した時間が経過すると自動的に検査は終了する。Endlessを選択した場合は「STOP」キーを押す必要がある。
- (2) マニュアルモード測定
 - 1) 患者に排尿の準備をさせる。
 - *2) 「START」を押し「WAITING」のLEDが点滅したら患者

に排尿を開始させる。

- *3) 排尿が終了後、「STOP」キーを押す。レポートが印刷される。設定メニューでポストフロータイム (30秒、60秒、120秒、180秒、Endlessから選択) を設定している場合、尿量の検知終了後設定した時間が経過すると自動的に検査は終了する。Endlessを選択した場合は「STOP」キーを押す必要がある。

3. 検査後

- * (1) 検査結果のコピー (リプリント) が必要な場合、「PRINT」キーを押す。
(2) 検査に使用したビーカーは次回の使用に備え洗浄して清潔に保つ。

*【使用上の注意】

1. 重要な基本的注意

フロートランスデューサのセンサー部に力をかけないこと。
(最大4kg) [センサーが損傷するおそれがある。]

*【保守・点検に係る事項】

1. 検査終了毎のクリーニング

ビーカーとファンネルを水で洗浄する。

2. 使用日毎のクリーニング

フロートランスデューサの表面を水で湿らせた布で拭く。

3. 1ヶ月毎のクリーニング

フロースターNS本体を柔らかい乾いた布で拭く。汚れが酷い場合は、薄めた中性洗剤で湿らせた柔らかい布で拭く。

4. 注意

- (1) クリーニングにはシンナーやベンジン等揮発性の化学薬品は使用しないこと。
- (2) クリーニング時には各装置内部に水を浸入させないこと。
- (3) クリーニング時にはフロートランスデューサのセンサー部に力を加えないこと。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

1. 製造販売業者

エダップテクノメド株式会社
TEL:03-5540-6767

2. 製造業者

*DEMCON Production B.V. (オランダ)